

6 - 1 中国東部・近畿北部・北陸地域における地震活動 (1986年1月～1986年6月)

Seismicity in the Eastern Chugoku, Northern Kinki and Hokuriku Districts, Southwest Japan (January, 1986 - June, 1986)

京都大学防災研究所 鳥取微小地震観測所

北陸微小地震観測所

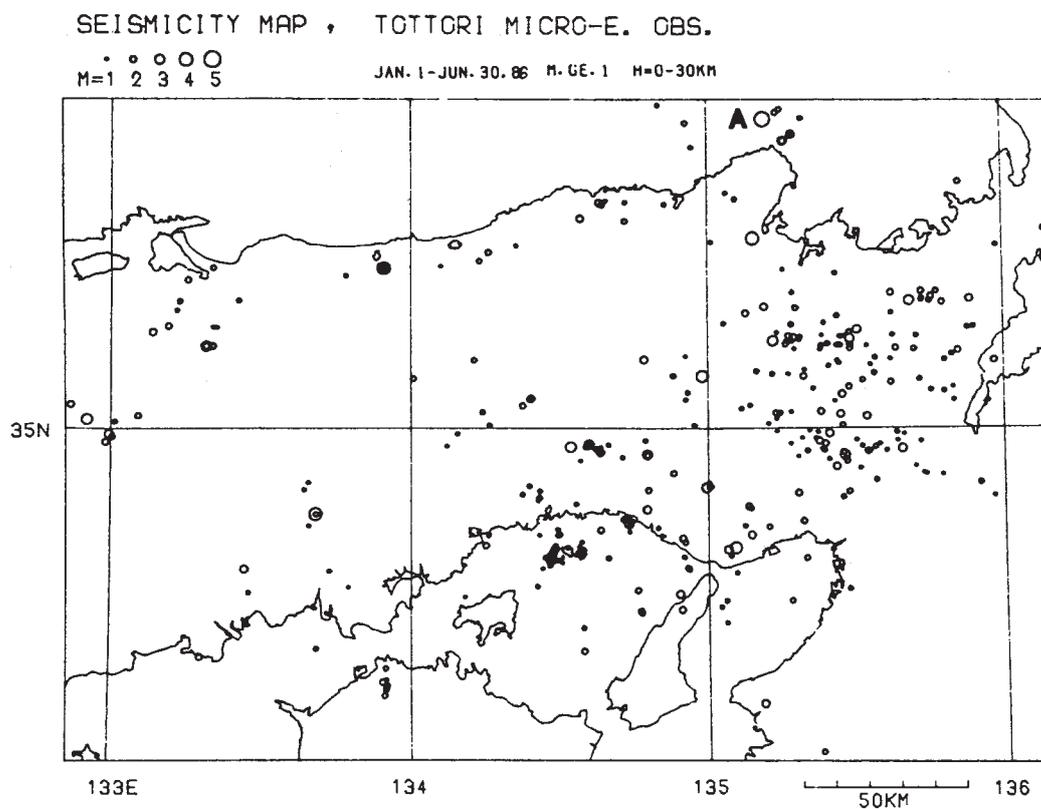
京都大学理学部 阿武山地震観測所

Tottori Microearthquake Observatory and Hokuriku Microearthquake
Observatory, Disaster Prevention Research Institute
Abuyama Seismological Observatory, Faculty of Science, Kyoto University

鳥取微小地震観測網 (第1図), 阿武山地震観測網 (第2図), 及び北陸微小地震観測網 (第3図) による観測結果によれば, いずれの地域でも, この期間の地震活動は目立って低調であった。

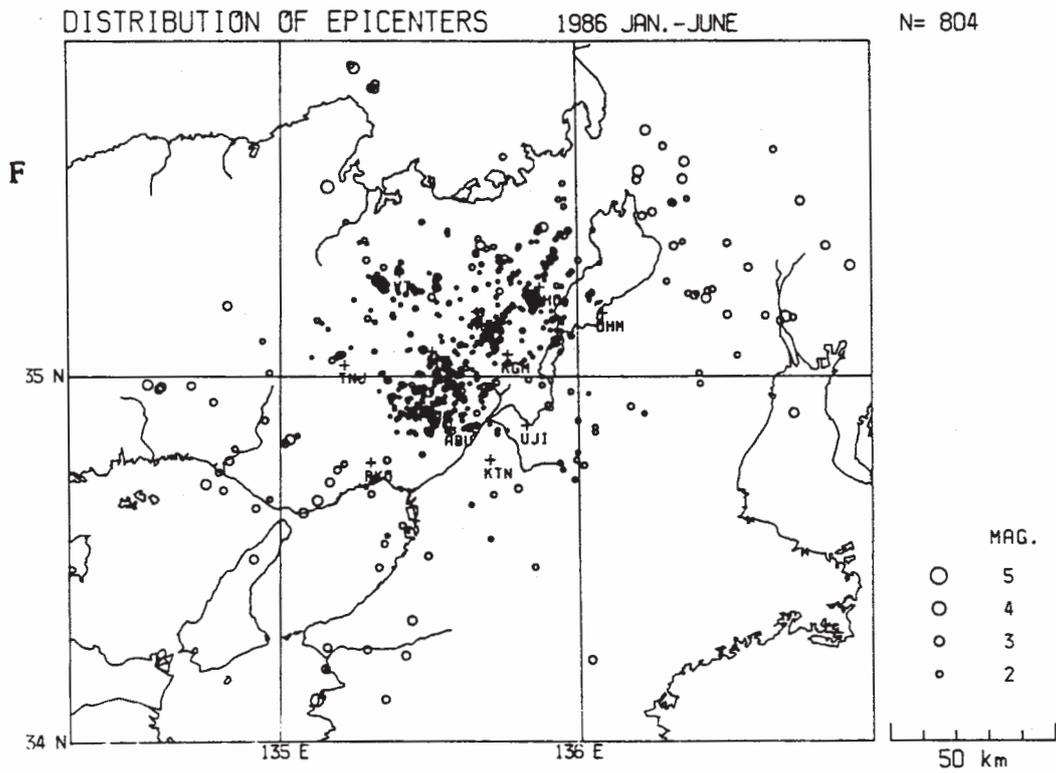
目ぼしい地震としては, 丹後半島先端付近の M4.8 (A), 石川県医王山の地震活動 (最大 M3.9, 北陸観測網での観測総数 34 個, B) 位である。

なお, 1985年10月の花折峠の地震 (M5.1) の余震活動は, 次第に弱まりつつ, この期間も継続している (第2図, BHO 観測点近くの塊まり)。

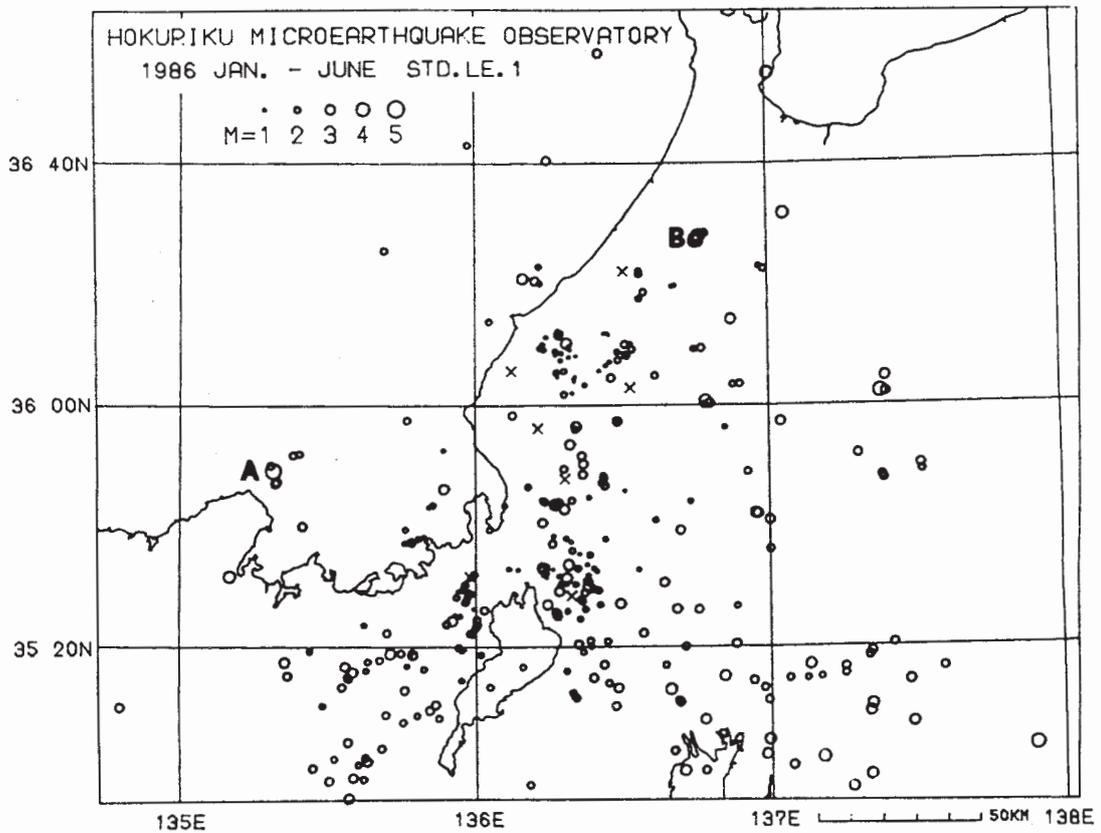


第1図 鳥取微小地震観測所による震央分布図 (1986年1月～1986年6月)

Fig. 1 Seismicity map by the Tottori Microearthquake Observatory (January, 1986 - June, 1986).



第2図 阿武山地震観測所による震央分布図 (1986年1月~1986年6月)
 Fig. 2 Seismicity map by the Abuyama Seismological Observatory (January, 1986 - June, 1986).



第3図 北陸微小地震観測所による震央分布図 (1986年1月~1986年6月)
 Fig. 3 Seismicity map by the Hokuriku Microearthquake Observatory (January, 1986 - June, 1986).